令和 8 年度

第 3 回

ウェブデザイン技能検定

3 級

実技試験概要

試験にあたっての注意事項

受検者は本試験の留意事項・注意事項に留意して作業を行うこと。
受検者は作業 1 から 6 までの 6 作業より、5 作業を選択し、合計 5 作業を 60 分間で行うこと。
試験問題の詳細は、試験当日配布する。

試験実施にむけての留意事項

試験は、PCを利用して実施される。課題で利用する素材は、実技試験実施の際に配布される。課題は適切なフォルダ(ディレクトリ)に保存を行うこと。作成するファイル名には全角文字は使用せず、半角英数字のみとして、スペースなどを入れずに作成すること。またファイルのデータ形式、拡張子等にも留意すること。保存先は設問で作成を指示されたフォルダを作成し保存すること。保存するデータは課題分のみとし、不適切なデータの保存や不要なファイルがある場合は減点の対象となる。

本検定試験では、HTMLについては HTML Living Standardを対象とする。CSSについては CSS Snapshot 2026（https://www.w3.org/TR/css-2026/）の「2.1. Cascading Style Sheets (CSS) － The Official Definition」で定義されている仕様を対象とする。

＜試験用 PC＞

試験に利用する PC には Windows 11 がインストールされている。利用する PC には、キーボードおよびマウスが備えられている。

＜アプリケーション＞

試験用 PC には、以下のテキストエディタがインストールされている。試験では以下のソフト以外は利用する事はできない。受検者は各データを処理するために適切なものを各自で判断し使用すること。

サクラエディタプロジェクト	**サクラエディタ**	https://sakura-editor.github.io/
寺尾 進氏	**TeraPad**	https://tera-net.com/library/tpad.html
Sublime Text	**Sublime Text**	https://www.sublimetext.com/

上記のソフトウェアについては、標準設定でインストールを行っている。また、メモ帳（※）など Windows 標準のアクセサリが利用可能である。特に監督者からの指示・説明がない場合、上記のソフトウェアを利用することができる。なお、監督者は上記のソフトウェア使用法に関わる質問に対する回答、操作補助は行わない。

＜ブラウザ＞

本試験では以下を指定ブラウザとする。また、ウェブブラウザに標準機能として搭載されているデベロッパーツールについては利用可能である。

Microsoft社	**Microsoft Edge** 最新安定版
Mozilla Foundation	**Mozilla Firefox** 最新安定版
Google	**Google Chrome** 最新安定版

作業 1

ウェブサイトデザイン	1) ハイパテキストマーク付け言語(HTML)、拡張可能なハイパテキストマーク付け言語(XHTML)、スタイルシート(CSS)によるコーディング
	2) 画像の利用
ウェブサイト運用管理	1) 更新・管理

指示されるディレクトリ構造を示す図に従い、HTML ファイル、CSS ファイル、および画像などのソースファイルを適切に配置すること。またその構造に適応するよう、各ファイルの記述内容を修正し、更新すること。

作業 2

ウェブサイトデザイン	1) ハイパテキストマーク付け言語(HTML)、拡張可能なハイパテキストマーク付け言語(XHTML)、スタイルシート(CSS)によるコーディング
	2) 画像の利用
ウェブサイト運用管理	1) 更新・管理

指定されるエリアにあるグローバルナビゲーションに対して、対応した各ページへのリンクを設定すること。併せて HTML ファイルの内容を指示のとおりに修正し、更新すること。

作業 3

ウェブサイトデザイン	1) ハイパテキストマーク付け言語(HTML)、拡張可能なハイパテキストマーク付け言語(XHTML)、スタイルシート(CSS)によるコーディング
	2) 画像の利用
ウェブサイト運用管理	1) 更新・管理

指定されたコンテンツのブロックレベル要素を指示されたレイアウトになるよう、CSS ファイルを修正し、更新すること。

作業 4

ウェブサイトデザイン	1) ハイパテキストマーク付け言語(HTML)、拡張可能なハイパテキストマーク付け言語(XHTML)、スタイルシート(CSS)によるコーディング
	2) 画像の利用
ウェブサイト運用管理	1) 更新・管理

指示される要素に関連する背景色と文字色について、CSS ファイルを修正し、更新すること。

作業 5

ウェブサイトデザイン	1) ハイパテキストマーク付け言語(HTML)、拡張可能なハイパテキストマーク付け言語(XHTML)、スタイルシート(CSS)によるコーディング
	2) 画像の利用
ウェブサイト運用管理	1) 更新・管理

与えられる画像と同じブラウジング結果となるよう、HTML ファイルの body 要素、div 要素に対応する CSS ファイルの記述を修正し、更新すること。

作業 6

ウェブサイトデザイン	1) ハイパテキストマーク付け言語(HTML)、拡張可能なハイパテキストマーク付け言語(XHTML)、スタイルシート(CSS)によるコーディング
ウェブサイト運用管理	1) 更新・管理

HTML ファイルのコンテンツエリア内の記述を削除し、与えられる文章に対し h1 要素、h2 要素、p 要素、ol 要素、ul 要素のすべてをもれなく使用し構造化を行い、更新すること。

以上